日本共産党
厚　木　市
議員団ニュース
2011年8月①　３７３号
議員団HP　http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp/

7月の教育委員会定例会

教科書採択で傍聴席は満員

7月29日午後、厚木市教育委員会の7月定例会が開催されました。

この日は、平成24年度から市内の中学校で使用する教科書の採択が行われるということで、多数の傍聴者を見込んで本庁舎大会議室で行われました。30人を超える傍聴者がありました。

教育長から、6月定例会以降の報告があり、その後、教科書採択の審議が始まりました。

学習指導要領が改訂され、新しい教科書が作られました。6月から7月にかけて教科書が展示されました。

厚木市教科用図書採択検討委員会（教育委員会、市立学校長、市立学校の教員、保護者のそれぞれの代表、10名で構成）の報告を受けて、1教科ずつの検討を行います。

厚木市教育委員会

委員長	山本　玲子
委員長職務代理者	利根川勇
委員	難波　有三
委員	新川　勉
委員（教育長）	平井　広

国語

検討委員会の報告は、東京書籍5人、光村図書5人の同数。

A委員　教科書採択の大前提は中学生が使いやすく、先生が教えやすいもの。東京書籍は「話す・聞く」が明確になっており理解しやすい。

B委員　光村図書は、社会人になった時に必要なコミュニケーション能力が養われる。

C委員　光村は、自分なりに考えをまとめ、深めることに重点が置かれている。

D委員　光村は、社会生活を考慮した「話しあい」が他でも活用できると思う。

結果は、光村3、東京書籍1で光村図書を採択。

社会（歴史）

歴史の教科書は7社。侵略戦争を美化した自由社、育鵬社もあります。委員会の報告は、教育出版7、東京書籍2、帝国書院1でした。

C委員　東京書籍は小学校との関連を考慮している。大きな紙面が有効に使われ、わかりやすい。

D委員　教育出版は、記述が具体的でわかりやすい。難しいことばを文中の解説を使って一人で勉強できる。

A委員　それぞれに長所がある。自由社は各章に歴史豆辞典があり、興味を持たせるためには良いと思う。育鵬社は歴史絵巻で時代を全体的に見せている。

D委員　歴史は単に暗記する教科ではない。どうしてそうなったのか、事象を通して読み説く能力、分析力、判断力を身につけることが大切。子どもが自ら勉強できるような心遣いがほしい。厚木の子どもたちが、自ら学んで勉強できるような教科書を選びたい。

結果は、教育出版3、東京書籍1で教育出版を採択。

社会（公民）

公民も7社。基礎的な内容を身近な事例で学習できるとして東京書籍が8、日本文教出版2でした。

A委員　日文教は、ページ数多く、写真・グラフ・図が豊富で、多面的多角的学習ができるよう工夫しているのでよい。

B委員　東京書籍は、スーパーやコンビニなど身近な事例。AB版で大きいのもよい。

C委員　公民は、一人ひとりがかけがえのない存在であることを、教科書を通じて吸収するもの。東京書籍は、より身近な形で子どもたちに考えさせる。

D委員　50分の授業で、導入、展開、まとめの流れをつくることが肝心。東京書籍は学習課題の設定が明らかで、レイアウトの統一感がありわかりやすい。

B委員　公民は日本人が国際社会の中でどうあるべきかをしっかりさせるもの。考え、意見を言える人を育てる意味で、育鵬社は事例が豊かだと思う。

結果は、東京書籍3、日本文教1で、東京書籍を採択。

歴史認識をゆがめる自由社や育鵬社の教科書が選ばれるのではないかと、大変心配しました。各教育委員の中でも、教科書を選ぶ観点にバラつきがあるように感じられます。

「小学校で習う漢字の筆順（右と左）も知らない人が教育委員にいるなんて、驚きです」「歴史を単なる読み物として興味本位にとらえてはいけないと思います」など、参加者から感想が寄せられました。

採択の結果	
主な教科	出版社
国語	光村図書
社会（地理）	教育出版
社会（歴史）	教育出版
社会（公民）	東京書籍
数学	啓林館

今週の活動から

７月３０日午前６時から「ラジオ体操・みんなの体操会」が荻野運動公園でありました。ラジオの生放送前、３０分間は、体操だけでなく、拍手や歌の練習も。（栗山議員）

議会報告会を行います。８月８日（月）１０時～妻田西公民館